



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.5.20(金)

No. 19



文責
松永

今週はスポーツテスト週間でした



今週は、スポーツテスト週間でしたので、週明けの月曜日から、先生方でライン引きをしたり、用具類の準備をしたりしました。お天気にも恵まれ、予定通りに

測定ができたようです。スポーツテストの種目ですが、運動場では50m走

やソフトボール投げ、体育館では上体起こしや反復横跳びなどの種目があり

ます。いずれの種目にも、全力でがんばる子どもたちの姿が見られました。近年、子どもたちを取り巻く環境やライフスタイルの変化もあってか、子どもたちの体力低下や運動する人とそうでない人の二極化といったことを懸念する声が聞かれます。特に、からだの基礎（神経・筋肉や骨格）や体力・運動能力を獲得するための適切な年齢（時期）に、必要とされる運動刺激を得る機会に恵まれず、自分のからだを上手にコントロールできないまま成長してしまう子どもが増えつつあることが指摘されています。また、身体を動かしたり活動したりする機会が減ったことに加え、夜更かしをする、朝遅く起きて朝食を食べない、栄養バランスの偏った食事になりがち…といったことを続けていくと、生活習慣病の危険性が高くなるそうです。そして、さらなる身体活動量の減少を招くことになってしまうという悪循環も問題視されています。このような状態が続けば、成長期の発達や大人になってからの健康にも影響してくるかもしれません。体力づくりは毎日の歩いての登下校や休み時間の外遊び、また掃除といった日々の生活の中でも積み重ねていくことで効果があると言われていいます。大江小では、始業前や休み時間など、元気に遊んでいる子どもが多くて嬉しいです。自分の体力アップ、健康維持のためにも、しっかり体を動かすようにしてほしいと思います。



朝から先生方でライン引きを!



50mを駆け抜けました



ソフトボール投げです



体育館で上体起こしをがんばり中

まわりのこと考えた行動ができる子どもに育ててほしいです!

朝の交通指導を終えて学校に戻り運動場を通っていたら、プレハブ校舎につながる通路を掃除している子どもの姿が目に入りました。「がんばっているね」と声をかけると3年生の子どもで、朝から自主的に掃き掃除をしているとのことでした。「ありがとうね」と伝えるとにっこり!素敵な言動と笑顔にふれて、私もにっこりとなりました。その後、担任の先生にも話し、「ほめておいてね」と伝えると先生もにっこりでした。数日後、その場所を掃除しているメンバーが増えていました。まわりのことを考えた行動ができることは素晴らしいことです。3年生の教室横のトイレのスリッパもよく並んでいます。いいことの輪が広がることを期待しています。



自主的にがんばっています!



きれいに並んだスリッパ

